

「近江の城」魅力発信事業

滋賀県文化スポーツ部文化財保護課

はじめに

- 文化財保護課（2室7係50名）
 - ・管理係、建造物第一係、建造物第二係、美術工芸・民俗係、記念物係、埋蔵文化財係、安土城・城郭調査係、★文化財活用推進・新文化館開設準備室、彦根城世界遺産登録推進室
- 令和2年度に教育委員会事務局から、知事部局（文化スポーツ部）へ
 - ・文化財の多様な価値の活用
文化・芸術・歴史的価値 → 講座、展覧会 etc
社会的価値、経済的価値 etc
 - ・経済的価値の活用にも力点（保存なくして活用なし）
- 近江の城1300ブランド化事業
 - ・城跡は、滋賀県の歴史・文化を体現する象徴的な存在
1300超の城 → 密度全国一
さまざまなバリエーション → 巨大城郭から小規模な城館まで（多様な規模や構造など）
→ 築城主体の多様性（武士、寺院、村など）
 - ・彦根城世界遺産登録推進事業
 - ・「幻の安土城」復元プロジェクト
- 「近江の城」魅力発信事業 ～ 柔軟な思考（発想）、多様な主体を巻き込む ～
 - ・地域の誇りの醸成 ← 社会的価値
 - ・地域活性化（交流人口等の拡大） ← 経済的価値
 - ・県政課題への取り組み

1. お城めぐり企画

- 第1弾「電車と徒歩でお城をめぐって健康しが！近江ゆかりの武将カードをプレゼント」
- スマホアプリ「ニッポン城めぐり」滋賀県の期間限定スタンプラリー（7月6日～12月10日）
「元亀(げんき)争乱(そうらん)450年～織田信長、近江諸勢力との戦いの軌道～」
 - ・元亀争乱に関係する県内の11スポット（城跡、寺院）
基本はGPS、うち5スポットはQRコード併用でスタンプを取得
 - ・QRコード設置箇所（QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です）
JR三雲駅改札内（三雲城）、JR高島駅改札内（打下城）、JR彦根駅改札内（佐和山城）
京阪坂本比叡山口駅改札口（延暦寺）、近江鉄道車両内（瓶割山城）
- 滋賀県鉄道利用促進プロジェクトチーム
 - ・滋賀県（交通戦略課・庁内関係課（観光、環境、交通、文化、健康等））とJR西日本
 - ・プロジェクト参加者の連携によって、各施策の相乗効果が生まれる取組を検討
 - ・お城めぐり企画第2弾では、京阪電車・近江鉄道の協力
- 県政課題（コロナ禍で落ち込んだ鉄道利用の促進、鉄道ネットワークの維持強化）への貢献

2. 探訪会と動画制作

○地元と連携

- ・市町（観光主管課、文化財主管課）、観光協会、ボランティアガイド協会、文化財活用団体、自治会など
- ・探訪会を共同開催
- ・探訪会の様子を中心に、地域の文化財を紹介、PR する動画を制作

○地域の魅力発信

- ・動画をインターネット配信
- ・探訪会のルートを BIWA-TEKU アプリに登録
- ・上記2点を主要コンテンツとするチラシを制作

○県内外お城イベントへのブース出展

- ・動画を上映
- ・チラシを配布

○おうたんメール

- ・近江歴史探訪案内メール配信サービス（登録約2千人）
- ・文化財活用イベントを主催する団体から依頼を受け、広報支援（情報をメール配信）

○それぞれの Win

- ・県の Win 「多様な主体を巻き込んで、仕組みをつくれば、県が実施しなくても継続実施」
- ・観光協会、VG 協会、文化財活用団体などの Win 「参加者があつまりやすい」

○地域の誇りの醸成、地域活性化（交流人口等の拡大）

3. 県内外お城イベント

○県外イベント

- ・大阪お城フェス（大阪、8月）
- ・お城 EXPO（横浜、12月）

○出張！お城 EXPO

- ・令和2年大津、令和3年長浜、令和4年甲賀
- ・令和5年11月19日（日）シライシアター野洲（JR野洲駅南口徒歩3分）

○県内団体との連携

- ・県内市町（観光主管課、文化財主管課、観光協会、ボランティアガイド協会、文化財活用団体等）
- ・県庁内（文化財保護課、観光振興局（滋賀ロケーションオフィス））
- ・びわこビジターズビューロー

○アソビ（余裕）を活用

- ・県外イベント（ブース出展）、県内イベント（広報）にはアソビ（余裕）がある
- ・アソビ（余裕）を活用して、ハードルを低くすれば、多様な主体を巻き込める

○それぞれの Win

- ・県の Win 「多様な主体を巻き込めば、イベントがもりあがる（コンテンツが多様化）」
- ・観光協会などの Win 「小規模な団体も参加できる」「未出展団体も次回の出展を検討」

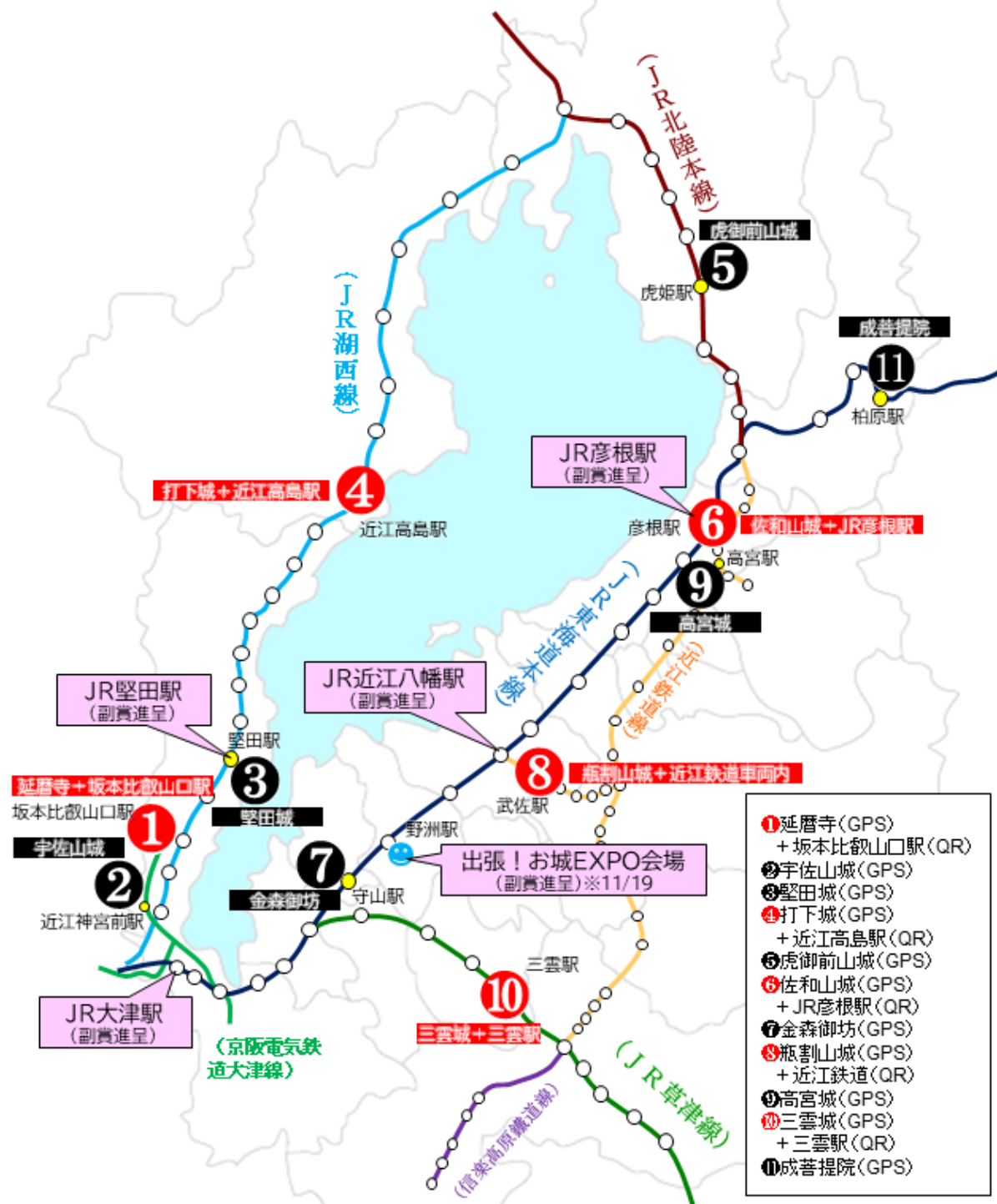
○地域活性化（交流人口等の拡大）

おわりに

- 多様な主体を巻き込むには
 - ・柔軟な思考（発想）（どうしたらできるか）
 - ・連携するには Win-Win の関係
 - ・たとえば、お城めぐり企画第1弾
- 一見なにも関係がなさそうなものをつなぐ
 - ・「鉄道」×「健康」×「文化財」
- それぞれの Win
 - ・交通戦略課・鉄道各社の Win 「鉄道利用の促進」
 - ・健康寿命推進課の Win 「健康推進（健康推進アプリの活用促進）」
 - ・文化財保護課の Win 「文化財（お城等）の魅力発信」
- 多様な主体を巻き込むことの効果
 - ・単独ではできないことができる
 - ・相乗効果が生まれる
 - ・少ない予算、労力で大きな効果（一粒で何度もおいしい）
- 柔軟な思考と Win-Win の関係

スマホアプリ「ニッポン城めぐり」滋賀県の期間限定スタンプラリー(7/6~12/10)

元亀争乱450年~織田信長、近江諸勢力との戦いの軌道~ スタンプラリースポットと副賞進呈場所



※赤数字は位置情報(GPS)とQRコードの併用スポット
①のQRコードは最寄駅の改札付近に掲示しています。
④⑥⑩のQRコードは最寄駅の構内(改札内)に掲示しています。
⑧のQRコードは近江鉄道の車両内に掲示しています。
QRコードは株式会社ニッポン城めぐりの登録商標です。